

ゆっくるも通信

令和8年2月20日 第21号
留萌市教育委員会
教育支援センター「ゆっくるも」

陶芸作品、完成しました！

昨年11月の「ゆっくるも陶芸体験学習」で子どもたちが作成した陶芸作品ですが、素焼き→釉薬がけ→本焼きという工程を経て、1月14日（水）、無事出来上がりました。どんな作品に出来上がっているかとても楽しみでしたが、思いのほかよい出来上がりとなっていました。また、前回の釉薬がけの作業の時に参加できなかった子どもの作品がまだ素焼きのままになっていて、今回一人で釉薬がけの作業をしていたのですが、他の友達にもお手伝いをしてもらい、何とか時間内で作業を終えることができました。こちらの作品については2月下旬頃の出来上がりとなるそうです。どんな作品となって出来上がるのか、とても楽しみです。



昨年度から始めた「ゆっくるも陶芸体験学習」ですが、今年度も留萌市陶芸サークルの皆様にご協力をお願いしました。また、子どもたち一人一人にとっても丁寧な指導をしていただきました。この場をお借りして改めてお礼を申し上げます。



ご協力ありがとうございました！！

留萌市教育支援センター「ゆっくるも」在籍児童生徒数

学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	合計
男		1			1		1	2	1	6
女			1		3	1		2	2	9
計	0	1	1	0	4	1	1	4	3	15

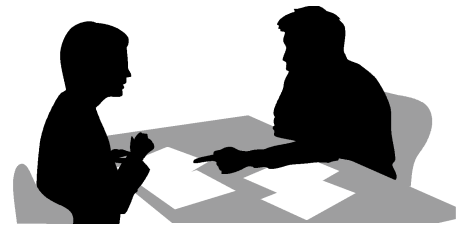
R8. 2. 10現在

「ゆっくるも」の取組を振り返って・・・。

1月28日に開催された「令和7年度第2回不登校生徒支援連絡協議会」（Zoomによる遠隔開催）に参加しました。当日は実践発表ということで「ゆっくるも」での取組について発信する機会をいただきました。これまでの上記の協議会に参加するときは、学校に行けない子どもたちへの支援の在り方について学ばせていただいたり、「ゆっくるも」の今後の活動充実に向けてのヒントをいただいたりしていましたが、今回は逆に実践紹介という立場で何かお伝えすることができればと思っていましたが、改めてこれまでの「ゆっくるも」の実践を振り返った時に、まだまだ十分ではないところがたくさんあるなぁと実感させられました。ただ、今回の発表準備を通してこれまでの「ゆっくるも」での取組を振り返ったことで、成果・課題について整理することができたことは大きな収穫だったと思っています。

2月17日、今度は砂川市教育委員会の方々が「ゆっくるも」の視察にいらっしゃいました。砂川市では今年の4月に新しく教育支援センターを開設することになっていて、「ゆっくるも」の施設や取組内容などを見学したいということでいらっしゃいました。こちらの方は支援センター利用までの流れについてや指導相談記録をどのように残しているか、一日の日課計画はどうなっているのかなどを尋ねられました。こちらについても説明するために改めて「ゆっくるも」の取組（方針に沿った活動ができているか、事務処理は適切に進められているか等）について振り返ることができました。

年度末を控え、各学校におかれましては一年間の各学校の教育活動について振り返り、次年度に向けての成果と課題について整理されていることと思います。「ゆっくるも」についても、一人一人の成長について分析し、これまでの支援が適切であったのかどうかについての振り返りをして次年度に生かしていますが、留萌市教育支援センター「ゆっくるも」全体としての活動内容についての振り返り（総括？）という点では十分ではなかったような気がしています。どんな形になるかはこれから考えていきたいと思いますが、何らかの形で今後各学校にもお示しできればいいなと考えています。



- 学校に行きたくても行けない子どもたちのことについて、教育支援センター「ゆっくるも」にいつでもご相談ください。

(Tel 090-9005-5338)

